



令和8年2月19日

吉野川水系水利用連絡協議会

事務局:国土交通省四国地方整備局

## 吉野川水系吉野川の取水制限について

第3回吉野川水系水利用連絡協議会(会長:四国地方整備 局長 とよぐち 豊口

よしゆき 佳之)で、以下のように決定しました。

### 「第二次取水制限」

● 第二次取水制限について

早明浦ダムの貯水率の低下に伴う取水制限について、第二次取水制限では、池田ダム地点からの供給量について、徳島への供給量を新規用水分30%、未利用分54.5%削減し、香川への供給量を新規用水分30%削減します。

第二次取水制限は、2月20日(金)9時より開始します。

● 今後の協議会開催予定について

今後、第二次取水制限開始後もなお降雨がなく、貯水率の回復が見込めない場合には、次回の協議会(幹事会)を開催することを申し合わせました。

問い合わせ先 ( ★:主な問い合わせ先 )

国土交通省四国地方整備局河川部

水政課長 おおやま としゆき 大山 敏幸 (内線:3551)

★水政課長補佐 しちじょう としのぶ 七條 稔暢 (内線:3552)

TEL 087(811)8316(水政課)

河川管理課長 さかまき まさお 酒巻 政夫 (内線:3751)

★河川管理課長補佐 おかだ たけふみ 岡田 武文 (内線:3755)

TEL 087(811)8320(河川管理課)

## 参考資料

### 吉野川の状況について

吉野川(池田地点上流)における降雨量は、下記のとおり少ない状況です。

現在、池田地点での必要な流量は26m<sup>3</sup>/sであり、不足分を補うために早明浦ダムから補給しており、早明浦ダムの貯水量が減少しています。

早明浦ダムの貯水率は、2月19日0時現在、貯水率44.3%で平年値【昭和50年～令和7年】の80.7%と比較して低下しています。

#### ●吉野川(池田地点上流)降雨量は以下のとおりです。

11月	31.4mm	(平年値119.9mmの	26.2%)
12月	32.0mm	(平年値94.0mmの	34.0%)
1月	13.9mm	(平年値74.6mmの	18.6%)
2月	21.5mm	(平年値99.0mm)	※2月19日0時現在の値

#### ● 第二次取水制限時の供給量

		運用値	節水率	節水量	供給量
徳島県	不特定	15.00m <sup>3</sup> /s	0.0%	0.00m <sup>3</sup> /s	15.00m <sup>3</sup> /s
	新規	5.23m <sup>3</sup> /s	30.0%	1.57m <sup>3</sup> /s	3.66m <sup>3</sup> /s
	未利用	6.69m <sup>3</sup> /s	54.5%	3.65m <sup>3</sup> /s	3.04m <sup>3</sup> /s
	合計	26.92m <sup>3</sup> /s	19.4%	5.22m <sup>3</sup> /s	21.70m <sup>3</sup> /s
香川県	新規	4.94m <sup>3</sup> /s	30.0%	1.48m <sup>3</sup> /s	3.46m <sup>3</sup> /s
合計		31.86m <sup>3</sup> /s	21.0%	6.70m <sup>3</sup> /s	25.16m <sup>3</sup> /s

※ 上記運用値は、2月1日から3月31日までの数値です。

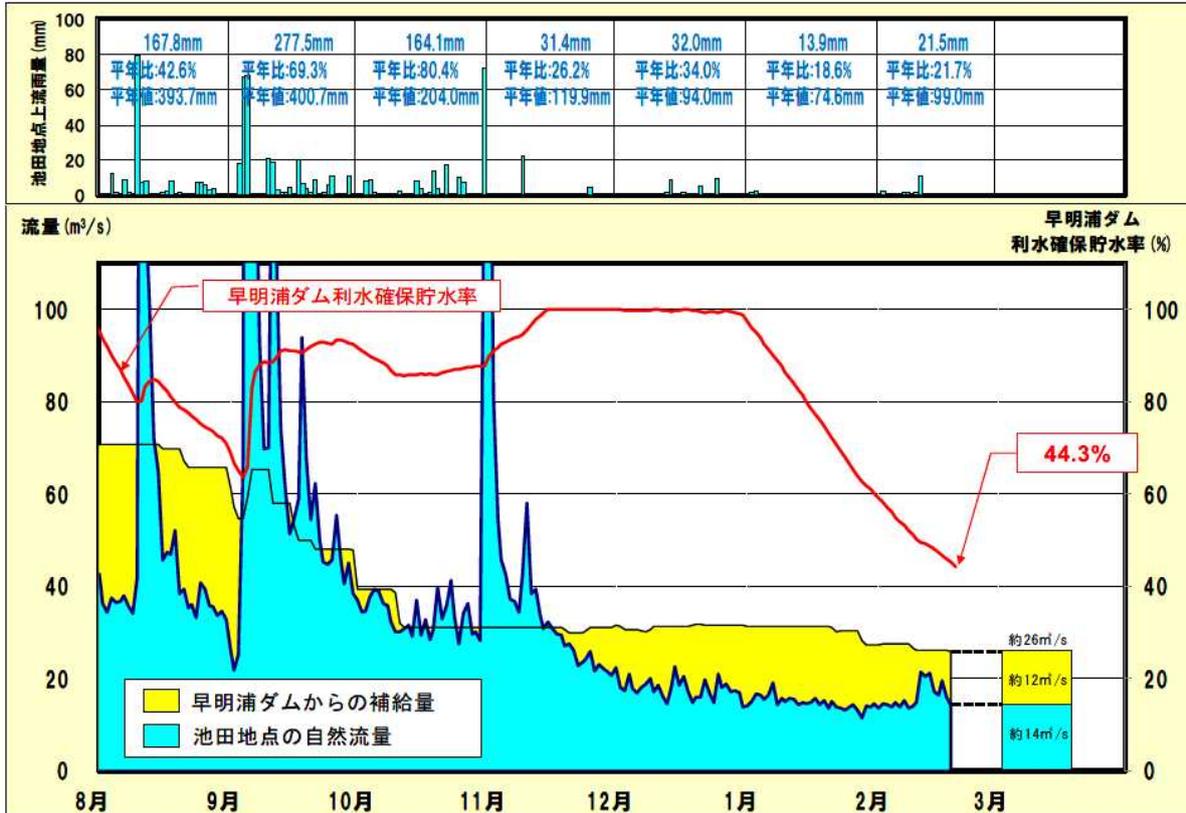
※ 端数を四捨五入していることにより合計が合わない場合があります。

※ 不特定とは、河川維持流量に早明浦ダム建設前から利用されている水量を加えたものです。

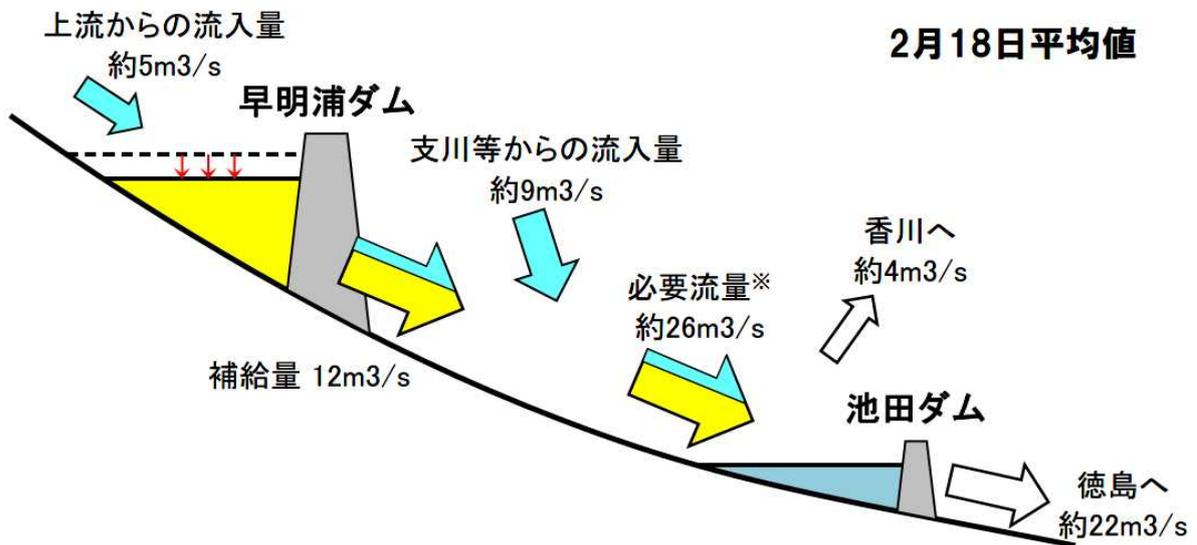


# 池田地点の自然流量と早明浦ダムからの補給量

2026年2月19日



※池田地点自然流量は、早明浦ダムからの補給がないと仮定した場合での河川流量



※必要流量は、第一次取水制限時の流量